

第4節 地域包括ケア推進課

〔総括概要〕

本市の高齢者人口（65歳以上）は年々増加しており、高齢化率は31.12%（令和2年4月1日現在）に達している。そのような中でも高齢者が住み慣れた地域でよりよく生活できるよう、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいづくりを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等、高齢者の在宅福祉事業を実施した。

更に、指定管理である老人福祉センターや渡良瀬の里においては、健康の増進等に関する事業を実施した。

介護保険係では、サービス利用者に対する介護給付費の支給事務や低所得者の負担軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所・居宅介護支援事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

また、老人福祉施設の整備については、広域型特別養護老人ホームの増床として1事業所を選定し、居宅介護支援事業所の整備については、3事業所を新規指定した。

更に、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として栃木市生活サポーター（あったかいご員）養成講座を開催した。

介護認定係では、要介護（要支援）認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護（要支援）認定を行った。

地域包括ケア推進係では、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進等の施策に取り組んだ。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

高齢福祉係

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（令和2年4月1日現在）

区分	年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
	総人口 (人)		161,771	160,743
65 歳以上人口 (人)		48,428	48,922	49,554
高齢化率 (%)		29.94	30.43	31.12

(2) 高齢者生活態様 (6~7月高齢者実態調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		49,554	100.00
内	独居	6,340	12.80
	高齢者世帯※	12,514	25.25
訳	その他	30,700	61.95

※65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせて敬老祝金及び記念品を贈呈した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,240
100歳	100,000	51
101歳以上	記念品	65

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
交付団体数(自治会等)	427	411	366
補助額(円)	14,473,000	14,578,000	14,184,000

4 栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止した。

5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
単位老人クラブ数（クラブ）	151	147	140
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会会員数（人）	5,720	5,442	5,093
老人クラブ活動助成補助金（円）	6,896,000	6,691,000	6,380,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金（円）	8,621,000	8,621,000	8,621,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
相談員数（人）	872	893	918
訪問世帯数（世帯）	7,576	8,332	8,792

7 養護老人ホーム入所判定委員会

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者又は生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置等を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 4回
- ・判定件数 8件

8 養護老人ホームへの措置

（単位：人）

区 分	令和2年4月1日 現在人数	令和2年度中		令和3年3月31日 現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	74	4	15	63

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況

（単位：件）

品 目	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
老人福祉車	221	230	202
小型暖房器具	15	10	16
電磁調理器	2	2	-
火災警報器	-	1	1

自動消火器	-	-	-
-------	---	---	---

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況 (単位：件)

品目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
電動小型吸引機	15	13	18
特殊寝台	15	6	3
じょく瘡予防用具	-	1	2

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
304	7	52	259

12 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
3	-	3

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数(延べ人数) (単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
上半期	1,031	988	994
下半期	1,012	944	1,011
合計	2,043	1,932	2,005

14 紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付(注文額のうち月額3,500円までを市が負担)した。

・申請者数・受給者数 (単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
申請者数	1,489	1,459	1,551
受給者数	1,289	1,217	1,274

15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数（人）	15	20	7
延べ宿泊数（泊）	614	728	168

16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・配付・利用実績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
配布数（冊）	558	544	503
利用枚数（枚）	1,145	1,174	998

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
長寿園利用者	55,099	35,101	8,661

- ・開館日数 187日
- ・1日平均入場者数 46人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	46	4	-	49	86	1	-	38	-	224	13,400	8
7	256	13	-	175	351	9	-	137	-	941	65,200	25
8	294	12	-	234	324	4	-	151	-	1,019	72,800	26

9	297	9	-	254	381	5	-	201	-	1,147	62,100	24
10	307	12	-	267	485	-	-	177	-	1,248	77,100	26
11	315	29	-	265	548	1	-	142	-	1,300	95,300	24
12	344	22	-	293	549	-	-	197	-	1,405	86,800	26
1	116	9	-	86	197	-	-	66	-	474	30,400	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	187	24	-	147	401	-	-	144	-	903	64,300	20
計	2,162	134	-	1,770	3,322	20	-	1,253	-	8,661	567,400	187

※4月から5月、1月中旬から2月は新型コロナウイルス感染拡大のため休館

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的とした、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術については、令和元年東日本台風による被害および新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招いての、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導については、令和元年東日本台風による被害および新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

ウ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいづくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを企画したが、新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、21のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (4クラブ)	45	71	392
ダンス (6クラブ)	71	-	-
カラオケ (2クラブ)	40	-	-
絵画 (2クラブ)	10	14	47
将棋	27	-	-
太極拳 (2クラブ)	50	-	-
料理クラブ	29	-	-
気功体操	28	-	-
筋膜クラブ	41	-	-
短歌	8	1	8
合計	349	86	447

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
泉寿園利用者	29,094	27,472	9,198

・開館日数 202日

・1日平均入場者数 45.5人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	68	2	1	50	126	-	-	4	-	251	21,500	15
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	58	1	-	34	84	-	-	29	-	206	12,000	8
7	265	8	-	153	482	-	-	82	-	990	74,100	25
8	270	13	-	209	576	-	-	96	-	1,164	77,600	26
9	367	6	-	215	513	3	-	110	-	1,214	89,600	24
10	410	11	-	206	596	5	-	101	-	1,329	90,200	27
11	395	19	-	205	562	3	-	146	-	1,330	98,300	24
12	383	20	-	191	654	-	-	133	-	1,381	102,300	26
1	146	14	-	7	218	-	-	51	-	436	34,400	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	179	27	-	111	336	-	-	86	-	739	53,300	19
計	2,541	121	1	1,381	4,147	11	-	838	-	9,040	653,300	202

※9月の利用者数 1,225名の中に、9月15日敬老の日（無料）利用者 33名

※4月から5月、1月中旬から2月は新型コロナウイルス感染拡大のため休館

※共通券精算 △2,000円

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 3,984人

[ヘルストロン使用者 2,934人、マッサージ器使用者 1,050人]

イ 健康相談及び衛生教育

スポーツドクターによる高齢者の健康保持に関する相談や、日常生活に関する指導を行った。

・延べ人員 1人

・実施回数 1回

・実施日 第2火曜日 午後2時00分～3時00分

ウ 自主事業

個人の目的に合わせた運動指導を行った。

- ・事業数 1事業
- ・延べ人員 4人
- ・延べ実施回数 4回

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、12のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
日光彫	10	1	2
太極拳	13	2	5
囲碁・将棋・麻雀(8講座)	225	114	1,265
ちぎり絵	10	13	93
俳句	3	8	27
合計	261	138	1,392

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
福寿園利用者	21,683	22,217	7,296

- ・開館日数 203日
- ・1日平均入場者数 35.9人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	22	1	1	8	35	-	-	201	-	268	4,700	15
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	15	1	-	21	71	1	-	111	-	220	8,700	8
7	96	1	-	53	269	1	-	382	-	802	39,800	25
8	98	-	-	54	286	-	-	399	-	837	32,800	26
9	168	1	-	72	306	-	-	401	-	948	50,200	25
10	139	12	-	64	349	9	-	424	-	997	45,300	26
11	197	4	-	67	343	7	-	386	30	1,034	52,500	24
12	219	4	-	76	445	11	-	434	-	1,189	60,700	26
1	71	3	-	25	120	4	-	133	-	356	21,700	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	85	6	-	47	210	6	-	291	-	645	27,700	20
計	1,110	33	1	487	2,434	39	-	3,162	30	7,296	344,100	203

※4月から5月、1月中旬から2月は新型コロナウイルス感染拡大のため休館

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 3,305人

〔ヘルストロン使用者 2,306人、マッサージ器使用者 999人〕

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・延べ人員 48人

・実施回数 随時

※コロナ禍で開館できない時もあったため、血圧測定や健康に対する相談を随時行った。

・実施日 毎週火・金曜日 午後1時30分～午後2時30分

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 12人

・実施回数 12回

・実施日 随時

エ 自主事業

地域高齢者を中心に健康寿命の延伸、生きがいつくり、健康づくりを目的に、各種教室や、イベントを企画したが、新型コロナウイルス感染対策のため、実施を見合わせた。

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、2つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数 (人)	実施回数 (回)	延べ人員 (人)
大正琴	9	29	224
囲碁	4	24	80
合計	13	53	304

20 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用者数	42,486	41,338	5,261

・開館日数 182日

・1日平均入場者数 28.9人

・月別内訳

区分 月別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障がい者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	-	-	-	-	-	23	-	23	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	64	8	23	7	22	84	-	208	7
7	372	43	89	18	89	44	-	655	26
8	342	28	80	8	81	-	-	539	25
9	378	22	57	2	58	63	-	580	25
10	464	31	79	-	76	22	38	710	26
11	465	34	135	5	68	50	56	813	23
12	471	36	175	11	82	70	57	902	23
1	180	10	57	8	33	-	16	304	8
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	309	13	95	-	41	43	26	527	19
計	3,045	225	790	59	550	399	193	5,261	182

※4月から5月、1月中旬から2月は新型コロナウイルス感染拡大のため休館

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

- ・ノルディックウォーキング教室・・・毎週金曜日(午前11時～正午)
- ・理想の体づくり教室・・・毎週水曜日(午後1時30分～午後2時30分)
- ・健康相談・・・月1回

21 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会(西方支所)に委託(指定管理)して実施した。

・年度別利用者数 (単位:人)

区分	年度		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度
西方ふれあいプラザ利用者	2,613	2,292	1,772

- ・開館日数 244日
- ・1日平均利用者数 7.3人
- ・内容 趣味活動(手工芸等)、レクリエーション、入浴、足湯、カラオケなど

22 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

・年度別利用者数 (単位:人)

区分	年度		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
西方さくらホーム利用者	929	1,035	544

・内容 手工芸教室、介護予防教室、除草、野外活動等

23 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

24 団体送迎事業

老人福祉センター等利用者団体送迎事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休止した。

・月別内訳

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者 人数(人)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

25 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

年齢別	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
60歳未満	-	-	-	-
60～64	20	13	33	3.9
65～69	127	45	172	20.4
70～74	246	100	346	41.1
75～79	143	54	197	23.4
80歳以上	79	15	94	11.2
合計	615	227	842	100.0
構成比(%)	73.0	27.0	100.0	
平均年齢(歳)	73.7	72.9	73.5	

(2) 職群別会員登録状況

職 群	性別			構成比(%)
	男(人)	女(人)	計(人)	
植木手入れ、襖・障子の張替、大工、 塗装、刃物研ぎ、自動車の運転等	166	13	179	21.3
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	21	18	39	4.6
施設管理、駐車(輪)場管理	141	18	159	18.9
メーター検針、パンフレット配布、外交、調査等	8	4	12	1.4
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	262	118	380	45.1
家事手伝い、病人介添、子守り等	17	56	73	8.7

合 計	615	227	842	100.0
-----	-----	-----	-----	-------

(3) 発注者別実績

区 分	受 注 件数(＃)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,690	24,143	105,516,697	8,981,319	10,507,817	125,005,833
民 間	2,692	42,419	180,827,255	10,174,632	17,979,964	208,981,851
一 般	5,903	19,869	97,149,714	23,569,676	9,712,215	130,431,605
独 自	11	56	322,200	4,500	100	326,800
合 計	10,296	86,487	383,815,866	42,730,127	38,200,096	464,746,089

(4) 職群別実績

区 分	受 注 件数(＃)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	24	496	1,892,498	2,510	189,242	2,084,250
技 能	2,661	9,566	58,676,186	17,438,509	5,825,475	81,940,170
事務整理	80	679	3,883,932	9,000	382,156	4,275,088
施設管理	780	15,553	71,531,073	1,578,002	7,152,035	80,261,110
販売外交	90	1,016	2,517,948	226,800	221,191	2,965,939
軽 作 業	5,515	51,819	219,846,441	23,286,400	21,925,826	265,058,667
サービス	1,145	7,357	25,460,063	185,406	2,503,399	28,148,868
そ の 他	1	1	7,725	3,500	772	11,997
合 計	10,296	86,487	383,815,866	42,730,127	38,200,096	464,746,089

介護保険係

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者（65歳以上） 49,878人

2 保険給付状況

介護保険のサービスを受けた費用のうち、9割、8割又は7割を保険者（市）が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
訪問介護	610,286,375
訪問入浴介護	56,874,284
訪問看護	193,103,284

訪問リハビリテーション	20,392,548
通所介護	2,005,912,478
通所リハビリテーション	728,000,291
福祉用具貸与	389,953,194
短期入所生活介護	642,297,363
短期入所療養介護（老健）	66,353,589
短期入所療養介護（療養型医療施設）	99,702
居宅療養管理指導	60,951,907
特定施設入居者生活介護	492,129,308
合 計	5,266,354,323

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防訪問看護	14,132,236
介護予防訪問リハビリテーション	2,545,938
介護予防通所リハビリテーション	88,066,759
介護予防福祉用具貸与	37,124,302
介護予防短期入所生活介護	3,889,111
介護予防短期入所療養介護（老健）	276,932
介護予防居宅療養管理指導	2,843,804
介護予防特定施設入居者生活介護	23,094,435
合 計	171,973,517

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、

介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	829,575,319
（短期）認知症対応型共同生活介護	995,735
地域密着型老人福祉施設（特養）	911,622,983
認知症対応型通所介護	3,034,705
小規模多機能型居宅介護	216,486,770
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,311,810
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	28,892,276
地域密着型通所介護	330,076,151

看護小規模多機能型居宅介護	60,469,650
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	366,819
合 計	2,383,832,218

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	4,659,966
介護予防小規模多機能型居宅介護	2,283,135
介護予防認知症対応型共同生活介護（短期）	100,173
合 計	7,043,274

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	2,335,302,214
介護老人保健施設サービス	1,938,990,021
介護療養型医療施設サービス	27,049,565
介護医療院サービス	14,822,125
合 計	4,316,163,925

(6) その他の給付費

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	641,002,990
介護予防サービス計画費	33,746,544
福祉用具購入費	17,210,124
介護予防福祉用具購入費	2,320,839
住宅改修費	41,257,406
介護予防住宅改修費	15,564,687
高額介護（介護予防）サービス費	297,427,098
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	36,881,504
特定入所者介護（介護予防）サービス費	496,618,987
合 計	1,582,030,179

3 生活サポーター(あったかいご員)養成講座受講者数

(単位：人)

	第1回
受講者数	7

※第2回講座については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

4 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所に対し、事業所説明会を開催した。(新型コロナウイルス感染症の影響により書面開催)

5 高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるように、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った。本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあったかネットとちぎに委託した。

・相談受付件数 (単位：件)

完結	継続中	合計
21	19	40

介護認定係

1 要介護認定の実施状況

(単位：件)

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,151	3,355	1,159	6,665	5,690	298	6,493

2 要介護度分布状況

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
570	1,018	1,862	1,564	1,149	1,113	881	8,157

地域包括ケア推進係

1 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

・実利用者数 (単位：人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実利用者数	149	157	169

・延べ利用時間数 (単位：時間)

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
家事	1,287	1,353	1,333
草取り	2,681	2,336	2,565
植木の剪定	1,288	1,286	1,444
大工・塗装	80	63	92
その他軽易な日常生活上の援助	222	253	230

2 生活支援サービス（高齢者配食サービス事業）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配人数・個数

	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度
人数（人）	753	784	745
個数（個）	72,834	81,074	91,305

- ・宅配業者 （有）ききょう （福）栃木市社会福祉協議会
（福）スイートホーム まごころ弁当栃木中央店
（株）トレンド （株）シニアライフクリエイト

3 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡出来る体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

- ・協定締結事業所・団体数 68 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 351 営業所・店舗

(2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 57 個

4 成年後見制度利用促進事業

(1) 栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利を擁護する相談機能を持った栃木市成年後見サポートセンターを栃木市社会福祉協議会内に開設し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

ア 権利擁護に関する相談業務

- ・新規相談件数 75件

- ・継続相談件数 22件

イ 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、開催を中止した。

ウ 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

フォローアップ研修

- ・開催日数 3日間
- ・開催場所 栃木保健福祉センター
- ・受講者数 15名

5 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1、要支援2及び事業対象者に対して、要介護状態等になることの予防又は要介護状態の悪化防止のための訪問型・通所型サービスを実施した。

- ・実施状況 (単位：円)

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	48,554,636
緩和した基準による訪問型サービス	8,117,787
通所介護相当サービス	144,535,322
緩和した基準による通所型サービス	21,714,011

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行なった。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

(1) 総合事業サービス事業所等集団説明会

- ・開催日 3月25日(木)
- ・開催方法 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催
- ・参加者数 居宅介護支援事業所 59事業所
介護予防・生活支援サービス事業所 126事業所

6 はつらつセンター事業

高齢者が介護状態になることを予防するために、地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、生きがいづくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、団体(自治会等)に委託して実施し、その運営費の一部を助成した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・実施状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
実施団体数（団体）	142	153	154
委託料（円）	18,622,000	20,443,000	19,520,000
実施回数（回）	20,902	20,821	15,729
参加延べ人数（人）	217,139	208,256	136,589

7 いきいきサロン事業

高齢者が個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供し、自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、サロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

・実施状況

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
事業実施箇所数（箇所）	141	151	151
補助金額（円）	3,790,000	3,828,000	3,770,000

8 栃木市地域支え合い活動の推進

(1) 地域支え合い活動対象者名簿

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿提供を行った。

・提供数 6 自治会

（西水代上第 3 自治会、城内町大宿自治会、箱森町西部自治会、田村小路自治会、万町三丁目自治会、箱森町東部自治会）

(2) 地域支え合い活動スタートアップ支援補助事業

地域の日常的な支え合い体制づくりの推進を図るため、地域における支え合い活動を実施する自治会等に対して経費の一部を補助する制度を広報した。

・補助金交付団体 0 団体

・補助金額 0 円

9 成年後見制度利用支援事業

(1) 審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第 32 条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

・申立件数 5 件（後見開始 5 件）

(2) 後見人等報酬助成

被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に報酬の全部又は一部を助成した。

・助成件数 6 件

・助成額 1,464,000 円

10 認知症総合支援事業

(1) 認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

(2) 市民特別講座（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

・開催予定日 10月31日（土）

(3) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯することが出来るネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

・配付数 50セット（総配布数 205セット）

(4) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体に対し登録を行った。

・認知症カフェ登録団体 6団体（栃木、大平、藤岡、西方、都賀、岩舟）

11 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

・開催回数 2回（7月18日、3月）

※3月の会議は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面により開催

12 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において連携ルールや課題の検討を実施した。

また、多職種顔の見える関係を構築するための多職種研修会の開催及び医療介護地域資源情報システムの運用を行った。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

・開催回数 5回

・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室

・委員数 25名

(医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、訪問看護師、訪問介護員、介護支援専門員)

- ・ 検討事項 在宅医療介護連携ルールの検討
多職種研修会の企画・開催

(2) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会（あじさいの会）

新型コロナウイルスの影響により、動画配信により実施した。

- ・ 配信日 1月8日（金）
- ・ 研修テーマ 摂食嚥下の仕組みと口腔ケアの重要性
～歯科医の視点から「肺炎」を考える～
- ・ 延べ視聴者数 304人

(3) 医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるようにするとともに、関係者間の情報共有及び連携強化を図るため、医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築し、医療機関・介護サービス事業所等の情報掲載のほか、広報誌掲載、多職種研修会の動画配信等を実施した。

13 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- ・ 開催回数 6回
- ・ 延べ参加人数 99人

14 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

< 構成相談機関 >

- ・ 地域包括支援センター（高齢者）
- ・ 障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・ 生活福祉課（生活保護）
- ・ とちぎ市暮らしサポートセンター（生活困窮）
- ・ 子育て世代包括支援センター（こども）
- ・ 地域子育て支援センター（こども）
- ・ 子育て支援課（こども）
- ・ 保育課（こども・保護者）
- ・ こどもサポートセンター（こども）
- ・ 学校教育課（こども・保護者）
- ・ 健康増進課（成人・こども）

- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 相談支援包括化推進会議の開催

- ・開催回数 2回（7/2、11/18、3/4 コロナウイルス感染症のため中止）
- ・複合課題に関する事例検討（ケース検討）55回（不定期）
- ・検討件数 40件

15 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO 団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

- ・生活支援コーディネーター配置人数
（第1層）1人
（第2層）6人（大宮地区・大平地域・藤岡地域・都賀地域・西方地域・岩舟地域）

16 緊急対策介護施設職員 PCR 検査

市内の通所介護サービス事業所における新型コロナウイルスのクラスター発生に伴い、介護施設における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に PCR 検査を実施した。

- ・対象施設 通所・訪問サービス実施施設
（県が抗原検査を実施した入所施設を除く）
- ・対象者 常時従業者（介護職員、事務員、調理員等）
- ・検査方法 プール方式
- ・実施期間 令和3年3月1日（月）～令和3年3月19日（金）
- ・検査実績 108施設・1,027人
- ・検査結果 すべて陰性

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2 階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
< 皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内 >
< 寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内 >
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
< 大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内 >
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内

都賀地域包括支援センター 栃木市都賀町家中 5982-1 都賀総合支所内
 西方地域包括支援センター 栃木市西方町本城 1 西方総合支所内
 岩舟地域包括支援センター 栃木市岩舟町静 5133-1 岩舟総合支所内
 ※〈 〉は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

2 一般介護予防事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

- (1) 運動器機能向上教室
 - (寺尾) 転倒予防教室
- (2) 複合型(運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室)
 - (栃木) 元気ハツラツ! 教室
 - (藤岡) フレッシュ・シニア教室
 - (都賀) さわやか健康教室
- (3) 出前講座
 - 「今日からさっそく介護予防」
 - 「高齢者向け筋力運動 あったかもちぎ体操」
- (4) その他
 - 地区社協との連携事業、公民館との共催事業等
 - (岩舟) オレンジタウン認知症勉強会

(5) 実施状況

	栃木		吹上		国府		大平			
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)		
運動器機能向上	-	-	6	65	-	-	-	-		
複合型	3	50	-	-	-	-	9	101		
出前講座(介護予防)	-	-	-	-	-	-	1	5		
その他	-	-	-	-	-	-	1	30		
	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)								
運動器機能向上	-	-	-	-	-	-	-	-	6	65
複合型	3	29	6	105	-	-	-	-	21	285
出前講座(介護予防)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
その他	2	10	4	56	-	-	24	264	31	360

(6) 地区組織活動支援

シニアクラブ、いきいきサロン、はつらつセンター等に対して、地域活動学習への協力、軽体操、健康情報提供等を実施した。

- ・実施回数 61回

・活動支援数（延人数） 673 人

(7) 自主グループ活動支援

介護予防教室参加者 0B のグループ活動支援及びはつらつセンター・サロン等の立ち上げを支援した。

・実施回数 47 回

・活動支援数（延人数） 383 人

(8) ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした地区別研修会を開催した。

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
ますます元気サポーター養成講座	9	67	171
ますます元気サポーター活動支援	24	-	245
ますます元気サポーター活動状況	975	134	1,270

・地区別研修会参加状況

（単位：人）

	栃木	吹上	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
ますます元気サポーター 地区別研修参加者数	20	22	26	29	16	20	20	153

(9) あったかもちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかもちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう体操運営協力を行った。

・実施団体 78 団体

・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
あったかもちぎ体操 出前講座	6	-	95
あったかもちぎ体操 団体活動状況	1,751	1,084	17,826
あったかもちぎ体操 団体活動支援	108	-	1,211

(10) 脳活教室

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を開催した。「運動」をメインに「栄養」「口腔」「音楽療法」を組み合わせる参加者の行動変容を促すプログラムとした。更に課題、日記、記憶 BOX、脳活性化ゲームにより、記憶力・遂行力・判断力・計算力・言語力を総合的に鍛える内容を実施した。

・会場

北部会場（栃木・都賀・西方）キョクトウとちぎ蔵の街楽習館（市民交流センター）

南部会場（大平・藤岡・岩舟）大平健康福祉センター

- ・実施回数 20回
 - ・延参加者数 北部会場 183人 南部会場 143人
- ステップアップ講座
- ・会場
北部会場(栃木・都賀・西方)都賀保健センター
南部会場(大平・藤岡・岩舟)岩舟健康福祉センター
 - ・実施回数 2回
 - ・延参加者数 北部会場 11人 南部会場 8人

3 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

- ・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	73	2	2	5	6	4	-	5	97
事業者委託	225	65	75	76	44	5	1	46	537
計	298	67	77	81	50	9	1	51	634

- ・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	19	3	2	2	8	2	2	5	43
事業者委託	207	77	77	145	124	67	23	130	850
計	226	80	79	147	132	69	25	135	893

- ・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催 及び委託事業所実施への参加	323	90	96	164	41	43	17	56	830

- ・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	10	-	-	2	1	4	-	2	19
住宅改修	38	5	1	3	1	11	5	5	69
計	48	5	1	5	2	15	5	7	88

4 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

- ・実施状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計

面接	513	263	141	1,188	377	301	245	862	3,890
電話	1,267	742	684	1,554	392	515	635	755	6,544
家庭訪問	737	219	272	617	108	197	145	417	2,712
計	2,517	1,224	1,097	3,359	877	1,013	1,025	2,034	13,146

5 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲）（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	32	9	49	89	27	15	-	140	361
高齢者虐待に関すること	54	78	11	73	42	-	93	104	455

・虐待ケース会議実施状況（単位：件）

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース 会議	実件数	20	8	4	10	9	-	3	7	61
	延件数	33	14	11	11	14	-	14	9	106
会議内訳 (複数項目有)	身体	10	6	3	7	5	-	2	3	36
	放棄	1	-	1	-	-	-	-	4	6
	心理	2	3	-	6	1	-	-	3	15
	経済	1	-	-	-	-	-	1	3	5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-

6 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員事例検討会開催状況（各包括）

事例検討会 6回 参加者数 107人

・連携会議開催状況（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	10	3	11	5	2	2	-	4	37
関係機関との連携	146	14	19	40	29	5	35	52	340
個別ケース検討 地域ケア会議	6	3	4	6	-	1	1	3	24

日常生活圏域 個別地域ケア会議	6	1	2	2	3	1	-	44	59
--------------------	---	---	---	---	---	---	---	----	----

(2) 生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行った。

・実施状況

(単位：件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ケアプラン届出数	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	7
付議件数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	4

ケアプラン届け出件数 7件

会議開催回数 3回(4件)

生活援助ケア会議に付議しないと判断したケース 3件

(入院中につき在宅サービス利用まで保留1件、届け出基準に非該当2件)

【構成員】

・助言者

薬剤師、理学療法士、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会

・事例提供者

居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者

・参加者

介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3) 自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点から踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

・実施状況

北部会場(栃木市役所) 8回(14件) 南部会場(大平総合支所) 4回(7件)

【構成員】

・助言者

医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会

・事例提供者

居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアプラン作成担当者、介護サービス提供事業者

・参加者

地域包括支援センター担当者等

7 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

・実施状況(市全体)

実施回数 6回

参加人数 83人

・実施状況（各地域）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
回数（回）	10	2	2	4	2	3	1	3	27
参加人数（人）	202	61	33	215	49	155	3	56	774

8 認知症初期集中支援推進事業

(1) もの忘れ相談事業

毎月第2金曜日に、専門職員による認知症相談窓口の設置及び認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

(2) 認知症初期集中支援チームの設置

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援チームとして、保健師・看護師及び認知症サポート医を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

・相談受理状況

（単位：件）

総相談件数	134
継続支援件数	104
初期集中支援チームの支援	-
専門員（保健師・看護師）のみの支援	104
単発相談件数	30

9 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況

（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	66	19	15	41	-	1	12	22	176
(内数)									
地域包括支援センター対応	11	4	3	20	-	1	1	18	58

10 母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（件数は本庁健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート

ートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。